

平成28年度

事業計画書

自 平成28年 4月 1日
至 平成29年 3月31日

平成28年2月26日

東京都品川区大崎一丁目2番2号
アートビレッジ大崎セントラルタワー
公益財団法人 中谷医工計測技術振興財団

平成28年度事業計画書
(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

医工計測技術分野における先導的技術開発、技術の交流等を促進し、また人材を育成することによって、医工計測技術の広範な発展を推進し、我が国経済社会の発展および国民生活の向上に寄与することを目的とし、次の事業を行うこととする。

【1】 医工計測技術分野における技術開発に対する助成

医工計測技術分野における先導的技術開発活動を促進するため、これに助成を行う。

【研究開発】

医工計測及び関連技術の研究に対して、公募によって申請のあった研究について、必要資金の全部または一部を助成する。

研究開発助成 : 1件最大 300万円

奨励研究助成 : 1件最大 150万円

(研究開発・奨励研究助成予算として8,000万円を予定)

【特別研究】

医工計測技術分野において基盤となる開発研究を一層発展させることにより、卓越した成果が期待でき、かつ実用化が見込まれる研究成果の創出に資する研究に対して助成する。

特別研究助成 : 2年間で最大3,000万円5件程度

(※初年度最大2,000万円の助成可)

【2】 医工計測技術分野における技術開発に顕著な業績をあげた研究者の表彰

医工計測技術分野における技術開発の飛躍的な発展を期して、顕著な業績をあげた研究者の表彰を行う。

【中谷賞】

医工計測及び関連技術の研究に対して、公募により推薦のあった研究を中谷賞として表彰する。

大賞 : 1件 500万円

奨励賞 : 1件 250万円 (2件程度)

【3】 医工計測技術分野における技術交流に関する助成

医工計測技術分野における技術の交流を促進するため、内外の研究者の交流に対し助成する。

【交流プログラム】

医工計測技術分野の技術交流に関し、公募によって申請のあった対象者について、必要資金の全部または一部を助成する。

海外派遣交流	: 1 件	40 万円
日本招聘交流	: 1 件	50 万円
日本招聘交流特別プログラム	: 1 件最大	300 万円

※) 日本招聘交流特別プログラムに関しては海外の著名な研究者を招聘し、医工計測技術分野および関連周辺技術分野における高度な技術交流に関し、公募のあった対象者について必要資金の全部または一部を助成する。ただし、50 名以上の聴衆を集めた講演会・技術交流会の開催を条件とする

【研修プログラム】

海外の大学や研究機関に私費で渡航研修する者に対し、渡航費と滞在費の全部または一部を助成する。

海外研修	: 渡航費	最大 30 万円
	: 滞在費	月 25 万円 (最大 6ヶ月)

【留学プログラム交流助成】

海外留学	: 1 件月額 25 万円 (2 年間を限度)
日本留学	: 1 件月額 20 万円 (2 年間を限度)

【4】 医工計測技術分野における技術動向等の調査研究に対する助成

医工計測技術分野における技術の発展を促進するため、技術動向等に関する調査研究を助成する。

・公募によって申請のあった対象者について、必要資金の全部または一部を助成する。

【5】 医工計測技術に関する情報の収集及び提供

医工計測技術に関する情報文献、資料等を収集整理し、その広範な利用を図るための活動を行う。

- ・医工計測技術関連の情報については広範な利用を図るため、当財団の研究助成事業、表彰事業、技術交流助成事業、調査研究事業等、財団の事業活動を取りまとめて「年報」を作成し、広く関係機関に無償提供する。
- ・当財団の研究助成事業、表彰事業、技術交流助成事業、調査研究事業等、財団の事業活動等で得られた医工計測技術の過去、現在、未来の動向を調査し、重点領域を抽出し、当財団の諸事業の目的達成の一助とする。

【6】 科学教育振興に対する助成

科学技術者の裾野拡大を目的として、中学、高校等の教育における科学振興のための助成を行う。

・公募によって申請のあった対象先の教育機関等について、必要資金の全部または一部を助成する。

【個別助成】

中学・高校等教育機関：1件最大 30 万円

【プログラム助成】

複数の学校等の教育機関や研究機関：1件最大 100 万円（2年間を限度）

【学生の国際交流プログラム助成】

日本の大学生が海外の研究室で最先端の研究に触れる機会を提供するとともに、海外の学生を日本の研究室に滞在させて相互に交流する機会を提供し、将来グローバルに活躍する研究者を育成するための学生に対する助成

公募によって申請のあった申請者（学生）に対して、渡航費・滞在費等の諸経費

の全部または一部を助成する。

【7】【奨学金助成】

医工計測技術分野および関連技術分野の大学院修士課程・大学院博士課程の学生への支援を通じて、将来研究者として活躍できる優秀な人材を育成することを目的とする。

以上